

# 解 答 速 報

## 聖マリアンナ医科大学 一般選抜前期



医学部受験予備校



1

[1]	a) 外敵に脅威を感じさせ、自己を防衛するという目的。
	b) ヒトの祖先は集団で協力して生きるように進化してきており、自己防衛のための大きな犬歯が必要なくなったため、現在の犬歯は小さくなり、さらに鋭利でなくなっている。
[2]	ヒトの永久歯は、大きさや数や形が遺伝子で決定されているため生涯を通じてあまり変わらないことに加え、長い犬歯ではものを食べるのに支障があり、なおかつ、長さがゆえに自分の口の中を傷つけてしまい、場合によっては頭蓋骨にまで圧迫してしまうということから、ヒトと同じような形態のヴァンパイアの犬歯も実際はものを噛んで割くのに適していないと予想でき、ヴァンパイアが襲う人の皮膚を破って血を吸い出すことがそもそも難しいという問題。
[3]	ヒトと似た雑食動物の消化器系をしたヴァンパイアは、水とタンパク質が主成分の血だけでは栄養が足りないし、血液成分の赤血球に含まれる鉄は、過剰に摂取すると消化・排出できず、心身に毒性を示すということ。(98字)
[4]	(d)
[5]	(b)・(d)

2

1	2	3	4	5	6
(a)	(c)	(b)	A. (a) B. (b) C. (d) D. (b) E. (d)	(d)	(a)

3

1	2	3
(e)・(a)	(b)	(1) (b) (2) (a) (3) (c) (4) (a) (5) (d) (6) (b)

## 【講評】

大問構成は例年通りだが、大問 2 と大問 3 では出題傾向の多少の変化が見受けられた。ただし、90 分という十分な試験時間を考慮に入れると、これらの変化が合格最低点に影響しないと思われる。差が付くのは、大問 1 での記述答案の作成力である。合格には 70%以上を目指したい。

- 1 : 「吸血動物の進化の上での特殊性」について論じた英文だった。昨年と同程度の記述量だった。[1]については直後のパラグラフをまとめるだけで、該当箇所も見つけやすかっただろう。[2]は直前のパラグラフが該当箇所だったが、the first challenge の内容とその理由を述べるには、結構な記述量になった。[3]は、直後のパラグラフで poor nutrition の点を、さらにその後のパラグラフで certain toxic effects の点をそれぞれ読み取り、さらに 80~100 語という字数にまとめねばならない問題で、解答に時間のかかる問題である。100 語程度の説明問題の出題は私立医大では稀であるし、日本語をまとめる作業も必要だったので、日本語表現の訓練を日頃からどれだけ行ってきたかで差がつく問題であろう。[4]の下線部説明の 4 択問題、[5]の内容一致問題は標準的なので、しっかりと合わせたい。
- 2 : 「3 万年以上前にどのように台湾と与那国島の航海をしていたのかに関する実験考古学検証」について論じた英文であった。昨年の大問 2 は、内容一致のみの出題となっていたが、今年はまた少しマイナーチェンジした。25 年度以外でよく出題されていた文挿入がまた復活し、要約文に語を挿入する問題も登場した。マイナーチェンジがあったものの、例年と同じく、大問 2 は扱いやすい問題であった。ここでミスせずしっかりと得点を確保したい。3. 「研究者によってシミュレーションされなかったものは以下のうちどれか」という問題に関しては、「自分たちのシミュレーションが出発地点の決定に役立った」という箇所をしっかりと読むと、「出発地点」がシミュレーションの対象でないとわかるという作りであり、トリッキーな問題であった。
- 3 : 「他者への共感」に関するポスターに関して、整序・空所補充・下線部説明の問いが付くかたちであった。昨年からポスターの穴埋めのような問題が出題され始めたが、それにマイナーチェンジが施された。昨年よりも易化した印象である。



メルマガ登録（無料）または LINE 公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！  
メルマガ登録は左の QR コードから、LINE 友達登録は右の QR コードから行えます。



<p><b>渋谷校</b></p> <p>☎ 0120-142-760</p> <p>東京都渋谷区桜丘町 6-2</p>	<p><b>名古屋校</b></p> <p>☎ 0120-148-959</p> <p>名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル 2F</p>	<p><b>大阪校</b></p> <p>☎ 0120-142-767</p> <p>大阪府吹田市広芝町 4 - 3 4 江坂第 1 ビル 3F</p>
<p>個別専門館 <b>麹町 FC 校</b></p> <p>TEL : 03-6272-4175</p> <p>東京都千代田区二番町 8-20</p>	<p>提携校 <b>医学部特訓塾</b></p> <p>TEL : 03-6279-9927</p> <p>東京都杉並区阿佐谷南 3-37-2 第二大同ビル 2F</p>	